

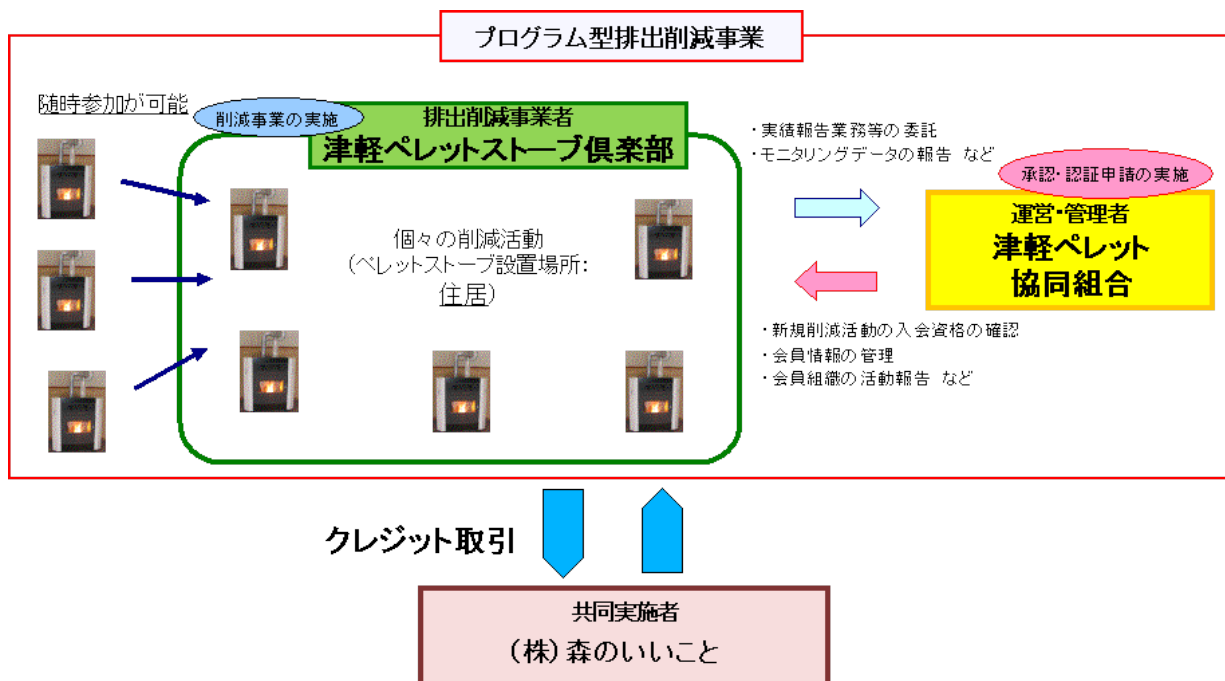
国内クレジット制度で バイオマスストーブによるプログラム型排出削減事業の計画が承認されました

地球温暖化防止を目的とした排出量取引制度である国内クレジット制度において、株式会社森のいいことと津軽ペレットストーブ倶楽部によるペレットストーブを使ったプログラム型排出削減事業の計画が、国内で初めて承認されました。株式会社森のいいことは、このクレジット購入により森林整備等保全の支援を行ってまいります。

この度、株式会社森のエネルギー研究所の関連会社である株式会社森のいいことは、「津軽ペレットストーブ倶楽部」(管理・運営者 津軽ペレット協同組合)と、ペレットストーブを用いたプログラム型排出削減事業計画書の承認を申請し、8月2日の国内クレジット認証委員会にて承認されました。

本事業は、一般家庭へ設置されたペレットストーブにより化石燃料暖房機器を代替しCO₂の排出を削減するもので、ペレットストーブのプログラム型排出削減事業としては、国内初の事業となります(下図参照)。これまで本制度に参加することが困難であった個々の家庭が削減者となり、ペレットストーブを設置した家庭が随時参加できることが特徴です。申請当初は7家庭からスタートして、2012年度には100家庭の参加を計画しています。

「津軽ペレットストーブ倶楽部」は、クレジット収入を森林保全のために活用する計画となっており、森のいいことは、間伐材から製造されるペレットを燃料とするストーブの排出削減クレジットを購入することで、間接的に森林整備等保全の支援を行ないます。



国内クレジット制度

大企業等が技術・資金等を提供して、中小企業等が行った温室効果ガス排出抑制のための取組みによる排出削減量を認証し、自主行動計画の目標達成等のために活用する仕組みです。中小企業等がCO₂を削減する設備を導入し削減したCO₂を、大企業等が排出権（国内クレジット）として買い取ります。

プログラム型（排出削減事業）

国内クレジット制度で新たに認められた申請方法。CO₂排出削減事業の運営・管理をおこなう者（運営・管理者）が家庭など複数の排出削減事業者をとりまとめ、ひとつの排出削減プロジェクトにする方法です。運営・管理者が厳格に排出削減プロジェクトを管理することで、プロジェクトへの新規の排出削減事業者の参加手続を簡易化できます。（従来の方法では、新たな参加者の増加の場合には、排出削減事業計画の変更又は別事業として申請手続きを要していました。）
これまで国内クレジット制度の適用が困難であった一般家庭が、プログラム型とすることで、容易にCO₂排出削減事業者となり国内クレジット制度に参画できるようになりました。

ペレットストーブ

木材を粉状にして、固めた燃料を木質ペレットと呼び、これを燃料とするストーブ。燃料が木質バイオマスであるため、ペレットストーブによる暖房はカーボンニュートラルとみなされます。

津軽ペレットストーブ倶楽部

青森県五所川原地域のペレットストーブを設置した家庭や事業者からなる組織。地域の森林保全を目的としています。

津軽ペレット協同組合

平成18年11月に、津軽地域の建築業者15社により設立されました。津軽地域を中心に青森県産材の間伐材等を利用したペレットの製造・販売、ペレットストーブの販売・施工を行っています。同組合は、津軽ペレットストーブ倶楽部の排出削減事業の運営・管理を担っており、国内90超の木質ペレット工場のなかでも先駆けた取り組みとなっています。

< 本件についてのお問合せ >

株式会社 森のいいこと 国内クレジット担当：竹内浩人、豊嶋善基

TEL：0428-28-0009 FAX：0428-28-0037 E-mail：iikoto@mori-energy.jp

会社概要

名称：株式会社 森のいいこと

代表者：代表取締役 豊嶋 善基

所在地：東京都青梅市河辺町 5-10-1 セントラルビル 2F

設立：2007年10月

資本金：750万円

事業内容：森林をテーマとした企画・商品開発、企業の森づくり等の企業CSR提案、木質バイオマスエネルギー利用機器の販売、自然体験ツアーの企画

URL：<http://www.mori-energy.jp/morinoiikoto>

問い合わせ先メールアドレス：iikoto@mori-energy.jp